

株式会社創翔の里とは？

放課後等デイサービスを中心に、発達障害のあるお子様を総合的に支援できる福祉サービスを提供する会社です。

放課後等デイサービスでは、小学1年生～高校3年生のお子様をお預かりし、家と学校以外での居場所作りと、個別の支援方法で社会性や心の発達を促しています。

7月からは新たに児童発達支援サービス「かぼすの丘びこころクラブ」を始めました。このサービスにより、未就学児から高校生までのより長い時間を支援することができるようになりました。

子どもたちに必要な支援を総合的に提供し、子どもたちに「生きる力」をつけてもらえるような施設になりたいと考えています。

子どもたちの療育で地域貢献ができる会社を目指しています。



『児童発達支援サービス』という新サービスについて

就学前のお子様でも「集団行動が難しい」「お友達とうまくコミュニケーションが取れない」「言葉や運動発達の遅れがある」などで、悩んでいる親御さんも多くいます。

新たに始めた児童発達支援サービス「かぼすの丘びこころクラブ」では、就学前のお子様をお預かりし、個別に楽しみながら子ども力を発揮させる療育を行います。団体ではうまく自分を出せないお子様でも一人ひとりと遊びを通して向き合うことで、個性を見出し集団にも適応できる療育を行います。お子様2～2.5人に1人の指導員が接することで、一人ひとりに向き合うことができ、家庭に近い環境で療育できます。時にはわがままを聞きながら子どもたちの成長を支援していきます。

7月より国東店でスタートしたサービスですが、9月には石垣店でも開始予定です。

代表取締役社長
若狭敏晴さん



株式会社

創翔の里



interview
Cyan

子供たちのために成長を続ける福祉施設『かぼすの丘』を紹介します。

若狭社長の今後の夢

未就学児から高校生までのお子様と向き合うことができる仕事ですが、子どもたちもいつか大人になり、自立していかなければなりません。個性を伸ばし自立できる力を身につけて一般社会に送り出したいと思っています。しかし、社会に馴染めない子もいますので、働く場や自立できる環境など将来もお手伝いできる施設を作って行きたいと思っています。お子様の将来を心配する親御さん達にも寄り添い選ばれる会社になりたいです。

また「福祉に決まった形はない」と考えており、かぼすの丘の各施設でも独自のカラーがあつて良いと考えています。各施設が1つの会社のように職員の考えでカラーが出せれば面白いと思います。その為、職員のアイデアがどんどん出せる環境を作り、楽しみながら仕事に取り組める会社になりたいと思っています。毎日の子どもたちとの接し方もワクワクするような遊び心を持つ、色々な取り組みにチャレンジして欲しいです。創業から4年が経ち、職員の数も増えました。まだまだ増えると思います。この業界は離職率も高いのが現状ですが、中途で入ってきた方も生計働いてもらえる会社作りがしたいです。

地元の大学や施設とも協力しながら「これからの福祉のあり方」を考え実践することで、他の地域の見本になれるよう取り組んで参ります。

これから福祉の仕事に就きたいと思っている方へ

福祉の仕事も様々ありますが、保育士を目指す方は幼稚園や保育園を考えている方が多いと思います。弊社のような発達障害があり、様々な生きづらさをもつ子どもたちと向き合っていくことも保育士の仕事です。かぼすの丘では、少数の子どもを長い期間療育し成長を感じることができると、じっくり子どもたちと向き合いたい方には合っていると思います。今後は体験実習生も受け入れ、業界全体の福祉サービスの向上にも繋げていきます。

株式会社創翔の里

本社・別府市荘園9組1

0120・392・543

電話受付時間10時～17時(土日祝日を除く)



株式会社創翔の里
(ホームページ)